

主な重点配分事項

	配分額 (対前年度倍率)
1. 個性と工夫に満ちた魅力ある都市と地方	
国土とくらしの安全の確保	
(例)・水害・土砂災害・高潮等に対して脆弱な都市・地域構造の打破	8,093億円(1.13倍)
・東海・東南海・南海地震等大規模地震対策の推進	1,602億円(1.01倍)
豊かで快適な魅力ある都市・地域づくり	
・まちづくり支援措置充実等による地域再生・都市再生の推進	7,577億円(1.67倍)
・良好な景観の形成等に資する緑地・水環境整備	637億円(1.03倍)
国際競争力の向上	
・三大都市圏環状道路の整備	2,917億円(1.12倍)
・大都市圏拠点空港の整備	841億円(2.25倍)
・中枢・中核国際港湾等における海上物流の効率化	1,681億円(1.01倍)
地域の実情に応じた住宅政策の推進	
・地方都市における良好な住宅市街地形成に資する基盤整備の推進	258億円(1.00倍)
2. 公平で安心な高齢化社会・少子化対策	
(例)・公共交通機関・歩行空間等のバリアフリー化の推進	6,259億円(1.04倍)
・高齢者等が安心して居住できる環境の実現	868億円(0.97倍)
3. 循環型社会の構築・地球環境問題への対応	
(例)・渋滞の解消等による沿道環境対策	1,415億円(1.00倍)
・合流式下水道の改善や高度処理の推進による水質保全	2,461億円(1.03倍)
4. 人間力の向上・発揮 - 教育・文化、科学技術、I T	
(例)・I T等新技術の活用等による交通関連分野の高度化	521億円(1.00倍)